



Third party verified
Environmental Product Declaration
Conformance with
ISO14025 | ISO14040 | ISO14044



田島ルーフィング株式会社
TAJIMA ROOFING INC.

アルトロドルチェ
ALTRO DOLCE



登録番号	検証合格日	公開日	検証有効期間	EPDタイプ
SuMPO-EPD-2601-20-1	2026/1/23	2026/3/2	2031/1/22	グループ製品EPD

※更新された場合は初版公開日

追加の準拠規格
ISO21930:2007

EPDは検証期間であっても、更新または公開が中止となることがあります。
EPDの最新版および有効性を確認するには以下を確認してください。
<https://ecoleaf-label.jp/epd/search>

●基本情報

>プログラム情報

プログラム名称	SuMPO環境ラベルプログラム
プログラムオペレーター	一般社団法人サステナブル経営推進機構
所在地	東京都千代田区内神田1-14-8 KANDA SQUARE GATE 4F
ウェブサイト	https://ecoleaf-label.jp

>GPI・PCR情報

GPI	SuMPO EPD Japan General Program Instructions v.2.1.1
PCR名称	高分子系張り床材
PCR登録番号	PA-242200-CC-01
PCR認定日	2023/7/21
レビューパネル委員長 (所属)	神崎 昌之 (一般社団法人サステナブル経営推進機構)
PCR有効期限	2028/7/20
PCR発行者	一般社団法人サステナブル経営推進機構

>検証情報

検証の種類	ISO14025:2006 及び ISO21930:2007に従った第三者検証		
	<input type="checkbox"/> 内部	<input checked="" type="checkbox"/> 外部	
検証機関 (検証実施者)	<input type="checkbox"/> 検証員による 第三者検証	<input checked="" type="checkbox"/> 検証機関による 第三者検証	<input type="checkbox"/> EPDシステム認証 による第三者検証
	一般財団法人カケンテストセンター (宇井 翔平)		

>準拠規格

準拠規格	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14040:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14044:2006	<input type="checkbox"/> ISO14067:2018
	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14025:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO21930:2007	<input type="checkbox"/> ISO21930:2017
	<input type="checkbox"/> EN15804+A2	<input type="checkbox"/> EN50693:2019	<input type="checkbox"/> ISO/IEC63366:2025

EPDに記載の情報及びEPDに記載の情報に関する環境主張についての責任はEPD取得事業者が持ちます。EPDの内容に関するご不明点、確認事項については、EPD取得事業者までお問い合わせください。

EPDの比較は、建設製品の機能を十分に考慮した上で実施されなければならないため、建設製品における建材のライフサイクル全体を考慮し、建設製品において同等の用途を想定したシナリオを適用している必要があります。EPDの比較の際に考慮すべき条件は本宣言が使用するPCRを参照してください。

EPDが宣言単位に基づいている場合、比較は機能単位あたりで行われなければなりません。

環境影響評価結果はあくまで相対的な数値です。数値の大きさにより環境への影響を一概に結論づけられるものではありません。また、算定した数値は環境への具体的な影響の大きさや安全性（閾値を超過しているか等）、リスク評価（環境や人間にどれだけの影響を及ぼすか等）を直接示すものではありません。

加重平均を用いた算定の場合、ライフサイクル影響評価結果及びライフサイクルインベントリ分析関連情報、廃棄物関連情報、出力フローに関する環境情報は、特定の製品についての情報ではありません。

●EPD取得事業者情報

事業者名・部署名	田島ルーフィング株式会社
住所	〒101-8575 東京都千代田区岩本町3-11-13
問い合わせ先	TEL 03-6632-0477
LCA算定実施者 (所属)	海外事業部
事業者概要	床材料及びこれらの施工に要する附属材料の製造並びに販売

●製品情報

製品名称	アルトロドルチェ		
製品の型式	AD501 / AD502 / AD503 / AD504 / AD505 / AD507 / AD508 / AD509 / AD511 / AD514 / AD515 / AD523 / AD524 / AD526 / AD527 / AD532 / AD605 / AD609 / AD611 / AD915 / AD933 / AD934 / AD939 / AD941 / AD950 / AD952 / AD1101 / AD1105 / AD1110 / AD1113		
製品仕様	製品機能	高いデザイン性と優れた耐久性を両立し、あらゆる空間に対応する高機能な床材	
	製品質量	6.54kg	換算係数 6.54kg/m ²
	製品の用途	商業施設の床仕上げ材として使用	
	技術性能	JIS A 5705:2022のコンポジションビニル床タイルに要求される性能を有する。	
耐用年数	年数	15年	
	使用条件	商業施設等の床仕上げ材	
	年数を設定した根拠	合成樹脂造の建物の耐用年数と同等とし、耐久年数や保証期間を指すものではない。 出典：国税庁,"主な減価償却資産の耐用年数表"	
製造サイト（製造拠点）	埼玉県鶴ヶ島市脚折1438 田島ルーフィング株式会社 埼玉第二工場		
製品概要	製品質量：6.54kg 製造サイト：埼玉第二工場 厚さ：3.0mm サイズ：457.2mm×457.2mm 素材名：PVC、炭酸カルシウム、可塑剤、粘結剤、安定剤、UV硬化樹脂、顔料		
製品ウェブサイト	https://www.altro.com/us/products/altro-dolce-tile		

●材料及び物質に関する構成要素

製品構成要素	割合 (%)	質量
塩化ビニル	15.7	0.98 kg/m ²
炭酸カルシウム	73.7	4.58 kg/m ²
可塑剤	5.2	0.32 kg/m ²
安定剤	0.7	0.04 kg/m ²
粘結剤	1.9	0.12 kg/m ²
UV塗料	0.2	0.01 kg/m ²
顔料	2.6	0.16 kg/m ²
包装材構成要素	割合 (%)	質量
段ボール	30.8	0.10 kg/m ²
ハードボード	69.2	0.23 kg/m ²

※ 当該製品は30品番あり、使用している顔料の種類は同一だが配合量が異なる。品番ごとの生産量に基づく加重平均値を用いて算定した。

●生物由来炭素含有量

項目	含有量 (kg-C)	含有量 (kg-CO ₂ eq)
製品あたりの生物由来炭素含有量	-	-
提供元にわたる包装資材の生物由来炭素含有量	0.13	0.49

※ 当該製品は30品番あり、使用している顔料の種類は同一だが配合量が異なる。品番ごとの生産量に基づく加重平均値を用いて算定した。

● LCA 関連情報

> EPDタイプ情報

EPDタイプ	製品タイプ	<input type="checkbox"/> 単一製品	<input checked="" type="checkbox"/> グループ製品	<input type="checkbox"/> 業界製品
	サイトタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 特定サイト		<input type="checkbox"/> 複数サイト
	開示方法	<input type="checkbox"/> 特定値	<input checked="" type="checkbox"/> 加重平均値	<input type="checkbox"/> 代表値 <input type="checkbox"/> 上限値
地理的範囲		グローバル		
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける代表性の説明		当該製品は30品番あり、使用している顔料の種類は同一だが配合量が異なる。品番ごとの生産量に基づく加重平均値を用いて算定した。		
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける、算定結果の		当該製品は30品番あり、使用している顔料の種類は同一だが配合量が異なる。顔料の少ない品番と多い品番で顔料による環境影響を評価し、±10%以内に収まる事を確認した。		
複数製品EPDの説明		顔料の配合量が異なる以外は共通の製品仕様を有している。		

> LCA関連情報

宣言単位	1㎡あたり		
宣言単位当たりの質量 (質量への換算係数)	6.54kg/㎡		
基準フロー (機能単位を満たすために必要な製品数)	—		
システム境界	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Gate	<input checked="" type="checkbox"/> Cradle-to-Gate with options	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Grave
LCAソフトウェア	MilCA version 1.2.1.9		
LCIデータベース	AIST-IDEA ver.3.4		
特性化モデル	「気候変動：IPCC第6次評価報告書(IPCC,2021年)、その他の影響領域：LIME2		
その他のバックグラウンドデータ	—		
二次データ品質	GPIに規定の二次データ品質を満たしたデータを用いて算定を行った。なお、データ品質評価は ISO 14044：2006 (環境マネジメント—ライフサイクルアセスメント—要求事項及び指針) の 4.2.3.6 に従って行った。		
一次データ収集拠点	埼玉第二工場		
一次データ収集期間	2023/12/21～2024/12/20		
生物由来炭素の取り扱い	<input type="checkbox"/> 0/0アプローチ	<input checked="" type="checkbox"/> -1/+1アプローチ	
電力契約に関する情報	使用有無	<input checked="" type="checkbox"/> 国や地域の平均的な電力ミックス <input type="checkbox"/> その他	
	種類	—	
	購入日	—	
	発行元	—	

> 算定対象段階

資材製造段階			施行段階		使用段階							解体段階				境界外
					資材関連					光熱水関連						
A1	A2	A3	A4	A5	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	C1	C2	C3	C4	D
原材料の調達	工場への輸送	製造	現場への輸送	施工	使用	維持保全	修繕	更新	改修	エネルギー消費	水使用	解体・撤去	廃棄物の輸送	中間処理	廃棄物の処理	潜在的な負荷と便益
■	■	■	■	—	—	—	—	—	—	—	—	—	■	■	■	—

■：算定対象 -：算定対象外

> アロケーション

製品製造プロセスにおいて水を使用している。自社埼玉第二工場の複数工程で水を使用しており、その中から該当工程、該当製品における水の使用量の追跡が困難であるため、物理量アロケーションを行った。

> カットオフ

使用した水は自社設備にて浄化後、河川へ放流している。浄化によって発生する油分、汚濁物質は質量および環境負荷への影響が軽微であるためカットオフとした。

> システム境界

PCRに基づき、対象のモジュールはA1~A4、C2~C4とした。GPIおよびPCRにて境界外プロセスと定められた各項目をシステム境界外とした。時間的システム境界は100年である。

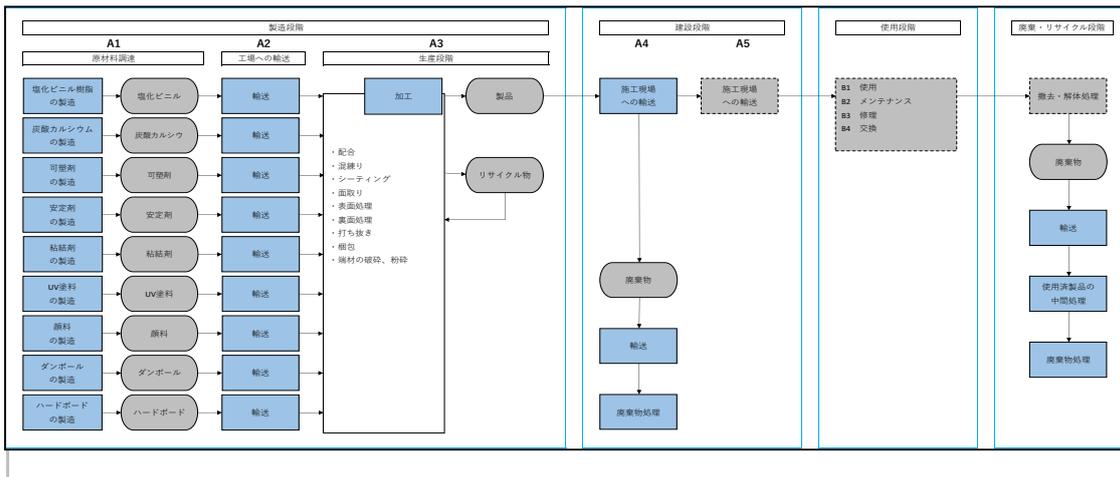
> シナリオ

モジュール	説明
A2	工場への輸送に係るプロセスのうち「輸送手段」「積載率」について、PCRのシナリオを使用した。
A4	施工現場への輸送に係るプロセスのうち「輸送距離」「輸送手段」「積載率」について、PCRのシナリオを使用した。ただし、一部「輸送距離」を一次データとして収集できるところについては「輸送手段」「積載率」にのみ、PCRのシナリオを使用した。廃棄物の輸送に係るプロセスは、PCRのシナリオを使用した。
C2	廃棄・リサイクル段階での輸送に係るプロセスのうち「輸送距離」「輸送手段」「積載率」について、PCRのシナリオを使用した。
C3,C4	廃棄・リサイクル段階はPCRに基づき、100%を破碎→埋立処理を行うものとした。

> 電力モデリング

対象とする全てのライフサイクル段階において、2021年における日本平均の系統電力のデータを用いて算定を行った。

> ライフサイクルフロー図



●算定結果

>ライフサイクル影響評価結果

		資材製造段階					施工段階		使用段階							解体段階				境界外 D
		A1	A2	A3	A1-A3	A4	A5	資材関連					光熱水関連		C1	C2	C3	C4		
								B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7						
気候変動 - 合計	kg-CO ₂ eq	8.04E+00	4.15E-01	7.65E+00	1.61E+01	3.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.32E+00	1.27E+00	4.20E-02	-
気候変動 - 化石由来	kg-CO ₂ eq	8.52E+00	4.14E-01	7.64E+00	1.66E+01	2.50E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.31E+00	1.26E+00	4.19E-02	-
気候変動 - 生物由来	kg-CO ₂ eq	-4.84E-01	7.62E-05	2.71E-04	-4.83E-01	4.98E-01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.30E-04	7.31E-04	2.45E-05	-
気候変動 - 土地利用及び改変	kg-CO ₂ eq	6.05E-03	4.10E-04	7.95E-03	1.44E-02	1.12E-03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.64E-03	3.37E-03	9.26E-05	-
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.44E-06	1.73E-11	3.27E-07	1.77E-06	3.67E-10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.74E-11	2.08E-09	3.78E-10	-
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ -eq	8.08E-04	1.95E-09	6.68E-07	8.08E-04	4.55E-08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.92E-09	1.21E-07	2.40E-08	-
酸性化	kg-SO ₂ eq	9.53E-03	5.67E-04	7.49E-03	1.76E-02	2.37E-03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.27E-03	9.20E-03	2.72E-04	-
光化学オキシダント生成	kg-C ₂ H ₄ eq	2.03E-04	3.79E-06	2.46E-04	4.53E-04	1.17E-05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.01E-05	6.29E-07	3.44E-08	-
追加オプションのライフサイクル影響評価																				
非生物資源枯渇 - 鉱物	kg-Sbeq	1.00E-03	1.67E-09	2.85E-05	1.03E-03	1.65E-07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.15E-09	5.12E-06	1.23E-07	-
気候変動 - 航空機輸送	kg-CO ₂ eq	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

>ライフサイクルインベントリ分析関連情報—一次資源の使用に関する指標

		資材製造段階					施工段階		使用段階							解体段階				境界外 D
		A1	A2	A3	A1-A3	A4	A5	資材関連					光熱水関連		C1	C2	C3	C4		
								B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7						
再生可能一次資源 - エネルギー (RPR _E)	MJ	1.23E+01	2.30E-03	5.45E+01	6.68E+01	3.51E-01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.46E-03	1.17E+01	2.80E-01	-
再生可能一次資源 - エネルギー-含有材料 (RPR _M)	MJ	1.80E+00	3.89E-06	9.83E-04	1.80E+00	1.07E-04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.13E-05	2.01E-04	4.91E-05	-
非再生可能一次資源 - エネルギー (NRPR _E)	MJ	9.51E+01	4.55E+00	1.96E+02	2.96E+02	2.87E+01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.55E+01	4.64E+01	1.23E+00	-
非再生可能一次資源 - エネルギー-含有材料 (NRPR _M)	MJ	3.72E+01	1.49E-05	6.69E-02	3.73E+01	2.70E-03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.67E-05	1.49E-02	7.09E-04	-

>ライフサイクルインベントリ分析関連情報—二次資源の使用に関する指標

		資材製造段階					施工段階		使用段階							解体段階				境界外 D
		A1	A2	A3	A1-A3	A4	A5	資材関連					光熱水関連		C1	C2	C3	C4		
								B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7						
二次材料	kg	1.57E-01	1.68E-06	7.07E-03	1.64E-01	6.76E-05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.49E-06	1.70E-03	4.49E-05	-
再生可能二次燃料	MJ	7.25E-02	1.20E-06	6.77E-04	7.32E-02	1.18E-03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.25E-05	2.00E-03	1.16E-04	-
非再生可能二次燃料	MJ	1.57E-01	6.36E-06	1.57E-03	1.58E-01	5.40E-06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-
回収エネルギー	MJ	6.07E-02	1.07E-05	2.84E-01	3.45E-01	8.30E-06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.30E-10	2.22E-10	1.89E-11	-

>ライフサイクルインベントリ分析関連情報—非生物資源-化石燃料、淡水の消費量

		資材製造段階					施工段階		使用段階							解体段階				境界外 D
		A1	A2	A3	A1-A3	A4	A5	資材関連					光熱水関連		C1	C2	C3	C4		
								B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7						
非生物資源枯渇-化石	MJ	1.34E+02	5.63E+00	1.18E+02	2.57E+02	3.43E+01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.16E+01	1.60E+01	5.42E-01	-
淡水の消費	m ³	3.53E-01	1.16E-05	2.31E-03	3.56E-01	1.28E-04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.53E-05	8.96E-04	2.70E-04	-

> 廃棄物関連情報

		資材製造段階					施工段階		使用段階							解体段階				境界外 D
		A1	A2	A3	A1-A3	A4	A5	資材関連					光熱水関連		C1	C2	C3	C4		
								B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7						
有害廃棄物	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	
無害廃棄物	kg	1.82E-01	3.61E-04	1.79E-02	2.00E-01	2.07E-03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.05E-03	1.21E+00	6.21E+00	-	
高レベル放射性廃棄物	m ³	7.16E-11	1.48E-14	3.34E-10	4.05E-10	3.10E-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.82E-14	1.04E-10	2.47E-12	-	
中および低レベル放射性廃棄物	m ³	2.99E-08	6.18E-12	1.40E-07	1.69E-07	1.30E-09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.02E-11	4.34E-08	1.03E-09	-	

> 出力フローに関する環境情報

		資材製造段階					施工段階		使用段階							解体段階				境界外 D
		A1	A2	A3	A1-A3	A4	A5	資材関連					光熱水関連		C1	C2	C3	C4		
								B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7						
再利用可能な部品	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	
リサイクル用材料	kg	0.00E+00	0.00E+00	1.10E+01	1.10E+01	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	
エネルギー回収用材料	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	
廃棄物からの排出エネルギー (エネルギー回収効率 ≥ 60%)	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	
廃棄物の焼却 (エネルギー回収効率 < 60%)	廃棄物焼却処分量	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	3.30E-01	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	
	回収エネルギー	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	
廃棄物の埋立て (廃棄物の埋立てにより 発生する埋立ガスからのエ ネルギー回収)	廃棄物埋立処分量	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	6.21E+00	-	
	回収エネルギー	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	-	

> LCA算定結果に関する説明

- 輸送シナリオはPCRに従って算定した。
- 使用段階は算定に含まれていない。
- モジュールA4には施工現場への輸送に使用する梱包材の廃棄を計上している

●追加環境情報

> LCAに関連しない追加環境情報

-

> 有害物質に関する情報

有害物質名	CAS No.	適用される基準または規制の参照
-	-	-
-	-	-
-	-	-

建材および建設製品からの危険物質の放出

-

●用語の定義

-

●参考文献

- ISO14025:2006 Environmental labels and declarations — Type III environmental declarations — Principles and procedures
- ISO14040:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Principles and framework
- ISO14044:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Requirements and guidelines
- ISO21930:2007 Sustainability in building construction — Environmental declaration of building products